

# 満開の桜のご縁

学校法人追手門学院 学院長 坂井 東洋男



追手門学院のシンボルは桜花です。今年も学内外の各所で満開の桜を堪能できました。大学校友会主催の夜桜クルーズは学院関係者との語らいをはじめとして、得難い経験でした。4月1日の大学入学式のあとには、教育後援会と卒業生保護者の会の共催で「桜の縁」と称するお茶会がありました。所用で松籟庵には伺えませんでした。昼食のあと、將軍山会館に立ち寄って見事なお点前の抹茶をごちそうになりました。抹茶そのものの美味もさることながら、入り口で順番待ちをしていた際に、隣に並んでいらした新生のお母様からお声がけをいただき、22年前に京都の大学で中国文学の授業を受けもったことがあるとのお話を伺い、これぞまさしく「桜の縁」、桜花が取りもつてくれた再会との感を深くしました。



抹茶をいただきながら將軍山会館から臨み見る満開の桜に、学生時代に愛読した梶井基次郎の名作「桜の樹の下には」の奇抜な着想を思い出しました。満開の桜がなぜ

かくも人を魅惑させるのか。桜の樹の下にはいろんな動物の死体がいっぱい詰まっていたその養分をたっぷり吸い上げているからこそ、かくも美しいのだと。梶井は気品とか優雅さとは別の溢れるエネルギーを満開の桜に見ていたのです。

追手門学院の皆さんにはぜひ在学中にたっぷり養分を吸いあげ、社会で大輪の花を咲かせていただきたい。

また、学院・大学は、伝統を養分として、社会から愛でていただけの花を咲かせる決意であることは言うまでもありません。

## 平成26年山桜会新年会のご報告



平成26年新年会実行委員長

中道 一孝 (大手前中高53期)

平成26年1月26日(日)、リーガロイヤルホテル大阪の山楽の間にて、追手門学院校友会山桜会新年会を開催致しました。お忙しい時期にもかかわらず、340名の方々に出席して頂き、おかげさまで、追手門学院らしい和気藹々とした雰囲気の中、無事に開催することができました。新年会実行委員会が発足し、『Step Forward 夢をめざして一歩前へ!』とテーマを決め、開催に向かって進みだしてからは、本当に沢山の皆様にご協力して頂き、感謝しています。当日はオペラ・バイオリン・ピアノ・J-POPと才能溢れる卒業生のステージで始まり、恒例の抽選会、そして大

阪締めと盛り上がり、会場全体で万歳での写真撮影で終わることが出来ました。

追手門学院らしい、先輩、後輩そして先生方との繋がり、強さを表す新年会にすることができました事、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



2014  
3/19

### 「光を探して～未来の君へ～」 でメジャーデビュー!!

嶋津 宗成

先日は山桜会2014年度新年会にて演奏させていただきました! とても楽しい時間を過ごす事ができ、メンバー一同感謝しております。僕たちは3月19日にメジャーデビューをし、やっとスタートラインに立ちました。それに驕ることなく、少しでも多くの方にWAR-EDを知ってもらえるように地道に頑張っていきます!

これからもWAR-EDの応援を是非宜しくお願い致します。



L to R: Ba. 藤林 慶之  
Gt. 嶋津 義貴 (小学校115期)  
Vo.&Gt. 山下 慎司  
Dr. 嶋津 宗成 (小学校111期)



原田沙矢さん (小108・大手前中51期) 廣沢繁司さん (大手前中高35期) 濱田彩子さん (小103期) 辰田有理子さん (小116期) 森 友希さん (小118・大手前中高61期) 辻中佑花さん (茨木中32・高52期)



新年会でピアノを演奏してくださいました辰田有理子さんが、2014年京都市のオーディションで『京都・ミスきもの』に選ばれました。7月24日に行われる祇園祭の後祭の花傘巡行で、織商鉾に搭乗されます。

辰田有理子さん



詳しくは山桜会オフィシャルホームページへ

<http://www.yamazakurakai.com/> 3